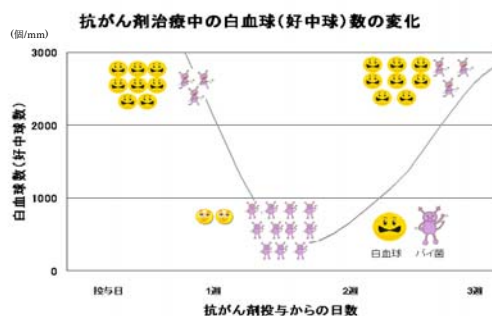


抗がん剤治療中の 口内炎予防

抗がん剤治療中の お口のトラブル



がん治療中は免疫のチカラが低下



お口のトラブル

- ① 口内炎
- ② 歯グキが痛んだり、舌がヒリヒリする
- ③ 感染を起こす
- ④ お口の中が乾燥する
- ⑤ 味が変わって感じる
- ⑥ 粘膜の表面がはがれる、腫れる



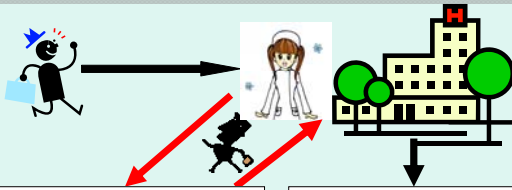
入院前の注意事項



がん治療に伴う口腔合併症の割合

40%	抗がん剤治療を受ける患者さん このうちの半数の方に口内炎症状が 強くでて、 投与スケジュールの変更や 投薬量の変更 を余儀なくされている。
80%	造血幹細胞移植の患者さん
100%	お口の部分に放射線を当てた患者さん (米国がんセンターHPより)

入院前のかかりつけ歯科受診



入院前口腔クリーニング
口内のセルフケア指導



退院後の口腔管理

- 味覚障害の回復
- 口腔状態の回復

入院時に用意する 口腔ケア用品



歯ブラシと手鏡

軟毛歯ブラシ



超軟毛歯ブラシ



小児用歯ブラシ



手鏡



保湿剤とペットボトル

保湿剤:ジェル



ペットボトル

1日分のアズノール嗽液



保湿剤:スプレー



ガーグルベイスン

嗽後の汚物入れ



放射線治療や抗がん剤 治療中の対処



うがい

- ① ベット脇に1日分のアズノールうがい液を用意しましょう。
- ② 2時間毎にうがいをしましょう。
- ③ 体調が悪いときは、歯磨きもベット上で行いましょう。
- ④ 吐いた後もうがいをしましょう。
- ⑤ アズノールがしみてきたら、生理食塩水に変更しましょう。
- ⑥ 口内炎のある時はイソジンを使わないほうが良いでしょう。

ブラッシング

- ① 1日1回は、ほぼ完璧に清掃することを目標としましょう。
- ② 歯の1-2本分の幅を目安に、小刻みに10回程度磨きましょう。
- ③ 口内炎に歯ブラシを当てないように磨きましょう。
- ④ 絶食中でも1日1回は歯磨きをしましょう。
- ⑤ 歯ぐきからの出血は、15分ほどのガーゼの圧迫でほとんどが止血しますので、恐れずに歯磨きを継続しましょう。
- ⑥ 回復期にはすみやかに歯磨きを再開しましょう。
- ⑦ 歯磨きの後には、保湿剤を塗布しましょう。

口内炎発生時の対処



キシロカインによる疼痛対策

- ① 小さな口内炎の除痛



- ② 広範な口内炎の除痛



- ③ 投薬やモルヒネによる除痛

まとめ

- 入院前にかかりつけ歯科を受診しましょう。
- 治療が始まる前に、お口の状態を良くしておきましょう。
- 治療中は、歯磨きして保湿、そして2時間おきのうがいを繰り返しましょう。

